平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年２月５日

上 場 会 社 名	株式会社ジャックス	上場取引所	東・札
コ ー ド 番 号	8584	URL	http://www.jaccs.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 取締役社長	（氏名）	板垣　康義
問合せ先責任者	（役職名） 取締役上席執行役員	（氏名）	菅野　峰一　(TEL) 03-5448-1311
四半期報告書提出予定日	平成25年２月８日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：有
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	77,817	△4.6	8,511	0.8	10,292	2.1	6,616	35.4
24年３月期第３四半期	81,537	△7.9	8,440	105.7	10,082	72.2	4,885	36.6

(注) 包括利益 25年３月期第３四半期　6,217百万円(　72.2%) 24年３月期第３四半期　3,611百万円(　48.7%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	37.81	37.79
24年３月期第３四半期	27.90	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	2,732,021	114,964	4.2
24年３月期	2,725,816	111,348	4.1

(参考) 自己資本 25年３月期第３四半期 114,920百万円　　24年３月期 111,331百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	0.00	―	10.00	10.00
25年３月期	―	5.00	―		
25年３月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,200	△3.9	8,600	△21.6	11,100	△16.4	7,000	2.6	40.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：有

④　修正再表示　　：無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料４ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	175,395,808株	24年３月期	175,395,808株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	402,325株	24年３月期	393,943株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	174,997,281株	24年３月期３Ｑ	175,075,280株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料４ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載する予定です。

４．平成25年３月期の個別業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	101,900	△3.4	10,000	△14.5	10,000	△13.7	6,000	11.9	34.29

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 ： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料４ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……４
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……４
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……４
３．四半期連結財務諸表 ……５
（１）四半期連結貸借対照表 ……５
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……７
（３）継続企業の前提に関する注記 ……10
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間（平成24年４月１日～平成24年12月31日）におけるわが国経済は、復興需要等を背景として景気持ち直しの動きが一部にみられたものの、欧州や中国など海外経済の不確実性が高まり、雇用・所得環境は依然として厳しさが残るなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。しかし、年末の政権交代による経済政策の期待感から円安・株高が進むなど、一部には明るい材料も出てまいりました。

このような中、当社グループは、今年度よりスタートさせました中期３ヵ年経営計画「ACT11(アクトイレブン)」で、トップラインの反転拡大に重点を置き、選択と集中による既存事業の活性化ならびに新たな収益源の確立に向け、新事業の創造・新分野への取り組みを強化し業容拡大を目指しております。

また、海外事業の展開加速を事業戦略の一つとして掲げており、11月にはインドネシアの二輪車販売金融事業に参入することを決定し、12月に有力企業グループPT Mitra Pinasthika Mustika 傘下で二輪車の販売金融事業を営むPT Sasana Artha Financeの株式40％を取得いたしました。今後はベトナムに続き、アジアにおける第二の進出先として、インドネシアでの二輪車販売金融事業を展開してまいります。

クレジット事業につきましては、上半期はエコカー補助金制度の効果によりオートローンが好調に推移しておりましたが、エコカー補助金終了に伴う自動車販売の反動減の影響で取扱高が低調に推移いたしました。また、注力している住宅リフォームローンは順調に拡大する一方で、環境関連商品の伸びが鈍化し始めるなど厳しい状況となりました。

カード事業は、継続したプロモーション等の効果により、カードショッピングの取扱高およびリボショッピング残高が増加いたしました。

ファイナンス事業は、引き続き株式会社三菱東京UFJ銀行ならびに地方銀行等との連携強化により銀行個人ローン保証が好調に推移いたしました。

営業収益につきましては、貸金業法改正に伴う総量規制の影響等によりキャッシング残高が減少したことが主因となり減収となりました。

一方、営業費用につきましては、債権良質化の進展により貸倒関連費用が減少いたしました。

以上の結果、当社グループの当第３四半期連結累計期間の営業収益は778億17百万円(前年同期比4.6％減)となり、経常利益は102億92百万円(前年同期比2.1％増)、四半期純利益は66億16百万円(前年同期比35.4％増)となりました。

主な部門別の状況は以下のとおりであります。なお、当社グループは信販事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(包括信用購入あっせん)

カードショッピングにつきましては、リボショッピングに加え、「Reader's Card(リーダーズカード)」をはじめとするポイント高還元カードが牽引役となり、取扱いは順調に推移いたしました。特に「KAMPO STYLE CLUB CARD(漢方スタイルクラブカード)」が雑誌で高い評価を得るなど、脚光を浴びたことも後押しとなりました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は5,884億92百万円(前年同期比4.4％増)となりました。

(個別信用購入あっせん)

ショッピングクレジットにつきましては、引き続き厳しい状況で推移いたしました。このような中、インターネット完結型クレジット「WeBBy」を多面的に展開し、ネットショップ構築・運営会社と提携するなど積極的に推進してまいりました。

オートローンにつきましては、店頭のパソコンからインターネットを通じて申し込み可能な「WeBByオート」を推進し、ペーパーレス化を加速して販売店様やお客様の利便性向上を目指してまいりました。一方、取扱いはエコカー補助金制度が終了したことの影響を受け減速に転じました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は1,557億94百万円(前年同期比8.1%減)となりました。

(信用保証)

金融機関個人ローン保証につきましては、カードローン保証が減少いたしましたが、マイカーローン保証をはじめとした証書貸付の拡大により全体の取扱いは増加いたしました。

投資用マンションに特化する住宅ローン保証につきましては、取扱いを堅持し、安定して良質債権を積み上げてまいりました。

住関連分野につきましては、環境関連商品が伸び悩んだものの、ハウスメーカー系のリフォームローンが順調に推移いたしました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は4,724億39百万円(前年同期比6.0%増)となりました。

(融資)

カードキャッシングにつきましては、取扱いは引き続き減少しておりますが、減少幅は逓減しております。

以上の結果、当部門の連結取扱高は628億80百万円(前年同期比2.6%減)となりました。

(その他)

集金代行業務は不動産管理会社、スポーツクラブ等を中心に堅調に推移いたしました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は5,654億78百万円(前年同期比6.0%増)となりました。

連結部門別取扱高

部門	前第３四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日)		当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
包括信用購入あっせん	563,451	31.7	588,492	31.9	4.4
個別信用購入あっせん	169,608	9.6	155,794	8.4	△8.1
信用保証	445,810	25.1	472,439	25.6	6.0
融資	64,555	3.6	62,880	3.4	△2.6
その他	533,219	30.0	565,478	30.7	6.0
合計	1,776,644	100.0	1,845,085	100.0	3.9

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第３四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度に比べ62億４百万円増加し、２兆7,320億21百万円となりました。

これは、現金及び預金、割賦売掛金が減少したものの、信用保証割賦売掛金、未収入金が増加したこと等によるものであります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度に比べ25億88百万円増加し、２兆6,170億57百万円となりました。

これは、借入金等有利子負債が減少したものの、信用保証買掛金が増加したこと等によるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度に比べ36億15百万円増加し、1,149億64百万円となりました。

これは、利益剰余金の増加等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

第３四半期連結累計期間の連結業績につきましては、概ね予定通りに推移しております。よって、平成25年３月期通期の連結業績予想につきましては、前回公表数値を据え置いております。

なお、個別業績予想につきましても同様であります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	137,776	79,912
割賦売掛金	848,644	819,822
信用保証割賦売掛金	1,657,739	1,697,878
リース投資資産	7,425	8,512
前払費用	1,542	1,129
繰延税金資産	2,522	2,047
立替金	25,094	21,413
未収入金	10,162	59,361
その他	1,187	1,096
貸倒引当金	△19,744	△16,213
流動資産合計	2,672,350	2,674,961
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,187	8,230
減価償却累計額	△4,295	△4,487
建物及び構築物（純額）	3,891	3,743
土地	14,988	14,988
その他	2,371	2,720
減価償却累計額	△1,473	△1,652
その他（純額）	898	1,067
有形固定資産合計	19,778	19,799
無形固定資産		
ソフトウエア	9,843	12,680
その他	35	35
無形固定資産合計	9,879	12,716
投資その他の資産		
投資有価証券	12,020	13,347
固定化営業債権	3,735	3,138
長期前払費用	313	288
繰延税金資産	3,294	3,413
差入保証金	1,785	1,747
前払年金費用	4,539	4,342
その他	648	600
貸倒引当金	△2,529	△2,334
投資その他の資産合計	23,807	24,544
固定資産合計	53,466	57,060
資産合計	2,725,816	2,732,021

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,572	27,302
信用保証買掛金	1,657,739	1,697,878
短期借入金	150,649	161,129
1年内償還予定の社債	14,500	30,000
1年内返済予定の長期借入金	129,598	107,662
コマーシャル・ペーパー	85,100	90,500
未払金	2,561	2,256
未払費用	1,232	1,442
未払法人税等	3,423	1,714
預り金	42,212	44,179
前受収益	502	398
賞与引当金	2,492	1,228
ポイント引当金	1,844	2,001
割賦利益繰延	80,824	82,823
その他	3,636	3,067
流動負債合計	2,204,891	2,253,582
固定負債		
社債	32,300	2,300
長期借入金	370,300	356,276
退職給付引当金	25	26
役員退職慰労引当金	57	70
利息返還損失引当金	1,626	1,461
長期預り保証金	2,633	2,470
負ののれん	2,403	600
その他	231	268
固定負債合計	409,576	363,475
負債合計	2,614,468	2,617,057
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,138	16,138
資本剰余金	30,468	30,468
利益剰余金	64,815	68,806
自己株式	△184	△186
株主資本合計	111,237	115,227
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	725	322
繰延ヘッジ損益	△19	△40
為替換算調整勘定	△612	△588
その他の包括利益累計額合計	93	△306
新株予約権	－	26
少数株主持分	16	17
純資産合計	111,348	114,964
負債純資産合計	2,725,816	2,732,021

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
営業収益		
包括信用購入あっせん収益	14,858	15,963
個別信用購入あっせん収益	13,821	12,439
信用保証収益	28,013	28,892
融資収益	18,458	14,228
その他の営業収益	5,821	5,857
金融収益		
受取利息	249	156
受取配当金	313	278
金融収益合計	563	435
営業収益合計	81,537	77,817
営業費用		
販売費及び一般管理費	64,741	61,871
金融費用		
借入金利息	7,037	6,283
コマーシャル・ペーパー利息	127	116
その他の金融費用	1,189	1,034
金融費用合計	8,355	7,434
営業費用合計	73,096	69,305
営業利益	8,440	8,511
営業外収益		
負ののれん償却額	1,802	1,802
雑収入	55	76
営業外収益合計	1,858	1,879
営業外費用		
利息返還損失引当金繰入額	190	31
デリバティブ決済損	－	55
雑損失	25	12
営業外費用合計	215	98
経常利益	10,082	10,292
特別利益		
投資有価証券売却益	15	50
受取和解金	50	－
特別利益合計	65	50
特別損失		
固定資産除却損	40	11
投資有価証券売却損	3	－
投資有価証券評価損	1,341	3
特別損失合計	1,385	15

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
税金等調整前四半期純利益	8,762	10,327
法人税、住民税及び事業税	1,650	3,412
法人税等調整額	2,226	297
法人税等合計	3,876	3,709
少数株主損益調整前四半期純利益	4,885	6,617
少数株主利益	0	0
四半期純利益	4,885	6,616

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	4,885	6,617
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,128	△403
繰延ヘッジ損益	3	△20
為替換算調整勘定	△150	23
その他の包括利益合計	△1,274	△400
四半期包括利益	3,611	6,217
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,610	6,216
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。